

株式会社香輪社 環境行動計画

取組方針

株式会社香輪社は、広告を通してコミュニケーション豊かな明るい社会作りと、互いに助け合い働ける事に感謝できる会社作りを目指します。その中でまずは身の回りの環境を整える事を意識し、以下の取組みを社員一丸となって推進します。

取組方針は、次の事項を考慮して策定・宣言します。

コピー用紙使用量の削減と両面プリント、両面コピー、縮小コピーを徹底することや、車の燃費向上の為にハイブリッド車を使用することに努めて車の空ふかし、急発進、急加速を止め消費燃料の把握をし、リッター当たりの走行距離の向上を図ることにします。

平成25年6月14日

株式会社香輪社

代表取締役社長 西川 晃次

3. 環境負荷の低減目標

25年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも23年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を3%削減する。



【目標2】 一般廃棄物の排出量を計測して行きます。



【目標3】 コピー用紙使用量を5%削減する。



4 環境保全に向けた具体的な取組

二酸化炭素総排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 執務エリア(会議室)の消灯を徹底する。
- ② 使用していないエリアの消灯を徹底する。
- ③ 残業を少なくする。
- ④ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑥ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく。

(車両での取組)

- ① アイドリングストップを徹底する。
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ エコドライブに取り組む。(アイドリングストップ、ふんわりアクセル)
- ⑤ エコカー(低燃費・低公害車)の購入を推進する。

一般物排出量の削減

- ① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。

コピー用紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ④ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ⑤ 会議資料等の削減に努める。(資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー)

5. 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、半年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。